

10309その他の繊維製品製造業における死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2019	1	10 ～ 11	ふとん生産現場にて、検針不良のふとんを不良箇所特定のため金属探知機で検針作業を行っていた。足下にある金属探知機保護用アングルが低いため見えにくく、誤って踏んでしまい、足首をひねり、右足首を捻挫、剥離骨折した。	63	19	921	10 ～ 29
2	2019	1	9 ～ 10	ペラルタに綿を通すときに指を挟み込まれ、示指、環指を末端骨折した。	61	7	169	50 ～ 99
3	2019	2	13 ～ 14	ボイラー室にて、ボイラー設備付属部品のバイソンサイクロン（蒸気省エネルギー圧力調整器）が爆発し、部品が飛び散り、蒸気が噴出した。その際、顔、胸、両手・気道の火傷、両足の複雑骨折、内臓（腸の一部）を負傷した。	39	14	312	500 ～ 999
4	2019	3	7 ～ 8	製造現場で、製品搬送用のハンドリフトを飛び越えようとした際、左足首をひねり靭帯を損傷した。	47	2	362	30 ～ 49
5	2019	3	11 ～ 12	工場内にて、天幕側面幕の縫製作業中、ミシン（脇台）上の製品を動かす際、左手小指を負傷した。	20	19	529	100 ～ 299
6	2019	3	14 ～ 15	仕事が終了しミシンの掃除をしていたとき、誤ってペダルを踏み、左手薬指を負傷した。	46	8	169	10 ～ 29

7	2019	3	13 ～ 14	裁断作業場で、抜型裁断の作業中、裁断機の歯車が引っ掛かったため、歯車の芯棒をパイプレンチの持ち手を鉄パイプに差し込んだ物で回そうとしたところ、パイプレンチの持ち手部分が折れてしまい、そのはずみで鉄パイプが足首に当たり左足首を骨折した。	49	19	364	50 ～ 99
8	2019	3	14 ～ 15	縫製作業場にて、完成した製品（1.2m×1.2m×1.2m、5kg）を検査場へ運搬中、手が滑って落下しそうになり、とっさに持ち直した弾みで首を負傷した。	26	19	529	50 ～ 99
9	2019	4	17 ～ 18	作業場で足下にあった配線コードに足が引っ掛かり、前方に倒れて、荷物ケースの角で左肩をぶつけ、左肩を骨折した。	57	2	417	10 ～ 29
10	2019	4	10 ～ 11	工場にて、運搬用トラックから工場に商品（紳士服）材料を積み下ろし作業中、段差（約20cm）で左足を踏み外し、左足甲をひねり地面に強打し、骨折した。	64	3	413	10 ～ 29
11	2019	4	8 ～ 9	工場内にて、朝ミーティングのため移動中、床のコード（1cm位固定）につまずき、転倒した際、左膝を骨折した。	49	2	417	100 ～ 299
12	2019	4	14 ～ 15	作業場内で移動する際、慌てていたこともあり誤って床のネットに足を取られ、前のめりに転倒、右手首を地面に打ち付け右橈骨遠位端を折った。	68	2	417	1～ 9
13	2019	4	10 ～ 11	会社工場内2F裁断場で、裁断作業後に出たちりをビニール袋に入れた（1袋約3kg～5kg）2袋を産業廃棄物収運処理業者に渡すため、会社玄関先へ出す作業中、袋を持って、1F工場床板から通路（コンクリート）へ下りたとき、体のバランスを崩し転倒、右第5中足を骨折した。	74	2	417	1～ 9
14	2019	5	10 ～ 11	工作室でパイプカッター機を使い鉄製レールを切断しようとした。その際にレールがずれ、右手で直そうとしたところ、作業服の袖が回転しているカッターに巻き込まれ、右前腕に切傷を負った。	76	7	159	100 ～ 299

15	2019	5	10 ～ 11	倉庫内を通過してトイレに行く途中、暗かったので窪みにつまずいて転倒し、右手をついて肘と前腕を負傷した。	60	2	417	～ 49	30
16	2019	6	16 ～ 17	施設内にて、退社するため4階の階段で1階まで下りる際、3階で足が滑り、階段10段の踊り場まで滑落し、右足首を骨折した。	46	1	413	～ 29	10
17	2019	6	11 ～ 12	混打綿室にて、混打綿作業中、綿を送るダクトが外れつなごうと脚立に上った際、足を踏み外し転倒した。その際、右肘を脱臼した。	62	1	371	～ 29	10
18	2019	6	18 ～ 19	工場内にて、レース織機裏側の高さ1.5m上段の作業通路用台に上がり、下糸の交換作業中、バランスを崩し、後方に落下した。その際、背中と腰を強打し、腰椎を骨折し、背部を打撲した。	68	1	169	1～ 9	
19	2019	6	8 ～ 9	固綿カッターの動作確認中に右手小指がカッターに触れ、右手小指脱臼骨折、伸筋腱断裂、および挫滅創を負った。	56	8	169	～ 99	50
20	2019	6	12 ～ 13	作業中、携帯電話が鳴ったので慌ててベランダに出たところ、雨が降ってベランダが濡れていたため、滑って転倒し左足の骨3本を骨折、関節を脱臼した。	72	2	417	～ 29	10
21	2019	6	10 ～ 11	裁断をして裁断機を右側におきハサミを取ろうとして、裁断機に右手小指を引っ掛け、挫創を負った。	60	8	169	～ 29	10
22	2019	6	7 ～ 8	物流センターのトラックヤードで荷降ろし中、トラックの荷台から台車を引いていたところ、パワーゲートとトラックヤードとの境でつまずいた。先に降ろした台車に背中からぶつかって、後方に転倒し、第12胸椎を圧迫骨折した。	63	3	611	～ 99	50
23	2019	7	8 ～	納品先工場の駐車場で荷降ろし中、荷台から滑り落ちたカゴ台車の下敷きになり骨盤を折った。	33	4	362	1～ 9	

39	2019	10	0 ～ 1	和服の袖部分をアイロンで型を使って折り込むとき、右手に力を加えて行う作業を繰り返し行ったため、右手根管症候群を負った。	46	19	359	～ 29
40	2019	10	16 ～ 17	工場内にて歩いて移動中、雨で床が濡れており、滑って転倒した。その際、右腕をつき、右肩を負傷した。	56	2	417	30 ～ 49
41	2019	10	10 ～ 11	ウエスの圧縮梱包機を使っていたところ、投入口にウエスが入っていなかったため、停止させようとして、誤って左手を投入口に入れてしまい、圧縮梱包機に挟まれ、左手の裂傷および骨折を負った。	18	7	169	50 ～ 99
42	2019	10	9 ～ 10	会社移転の引っ越し作業で、踏み台に上がり吊り棚の上のスピーカーを外して下ろす作業中、外したスピーカーを左手で抱え落とさないよう下りていたとき、下から2段目で足を踏み外しそのまま床に落下し、左手薬指を骨折した。	57	1	371	10 ～ 29
43	2019	10	8 ～ 9	工場倉庫内で入荷した資材の運搬中、床にあるローラーを越えようと左足を踏み出したところ、左踵がローラーの端に乗り、左足をひねり骨折した。	60	19	391	10 ～ 29
44	2019	10	11 ～ 12	工場内にて、仕分け作業中、下に置いてあるカゴに引っ掛かり、転倒し、膝の皿を負傷した。	64	2	379	50 ～ 99
45	2019	11	17 ～ 18	会社工場内で生産が終了し、反毛機ラインの綿を送り込むローラーを清掃する際、エアブローを使わず手を入れたところ、軍手が引っ掛かり腕ごと巻き込まれた。その際、右腕を骨折し、右手人差し指に切傷を負った。	26	7	169	10 ～ 29
46	2019	11	16 ～ 17	工場にて、綿の原料を移動中、原料の上に乗る、ひっかけ棒で原料を引いた際、引っ掛かっておらず、地上1.5mの高さから後ろ向きに転落した。その際、腰・尾骨・腕を強打し、尾骨と腕を折った。	61	1	364	1～ 9
			9	倉庫にて、トラックへ積み込みの手伝い作業中、商品を移動しよう				10

47	2019	11	～ 10	と、動作中のベルトコンベアに右側から乗った際、バランスを崩し、左足首をくじき骨折した。	64	1	224	～ 29
48	2019	11	～ 9	8 セット乾燥場で、生地を専用治具に通して、セット乾燥機のローラーに挟む作業をしていた。そのとき、生地と一緒に右手人差し指を巻き込み負傷した。	36	7	342	30 ～ 49
49	2019	12	～ 17	16 羽毛布団工場内で作動させた羽毛タンク内に人がいたことに気づき、急いで助けようとタンク内に侵入した。緊急停止ボタンを押したが、数秒間のうちに回転する鉄軸に足を取られて転倒し、後頭部、左足太腿を負傷した。	59	7	169	10 ～ 29
50	2019	12	～ 17	16 羽毛布団工場内で大掃除の際、羽毛タンク内に入って掃除を行っていたところ、機械が作動し、タンク内で羽毛を拡散させるための鉄軸が回転したため、足を挟まれて転倒し、体ごとそのまま回転した。その際、周囲に体を打ち付け、左足甲、後頭部を負傷した。	68	7	169	10 ～ 29
51	2019	12	～ 12	11 出荷作業の際、在庫補充のために、倉庫に積み上げた状態で保管していた段ボールを、一番上から床に移動させるために持ち上げたところ、腰を負傷した。	38	19	921	10 ～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。